

第57回

3分以上5分以内、小泉八雲作品の英文暗唱で競う

ヘルンをたたえる 青少年スピーチコンテスト

英語で楽しむ
小泉八雲(ヘルン、
ラフカディオ・ハーン)の世界



小泉清《ヘルン像》
(小泉八雲記念館蔵)



57th Young Persons' Recitation Contest in Honor of Lafcadio Hearn

Sunday, September 24, 2023
Shimane Civic Center

“O-jochu,” he exclaimed,
approaching her,—
“O-jochu, do not cry like that!...
Tell me what the trouble is.”
But she continued to weep,—
hiding her face from him
with one of her long sleeves.
“O-jochu,” he said again,
as gently as he could,—
“please, please listen to me!...
This is no place for a young lady at night!
Do not cry.”

—“Mujina”



出場者募集のご案内

「写真」第52回(2018年)、第53回(2019年)、第56回(2022年)松江市長賞受賞者によるスピーチ

2023年9月24日[日] 9:30—18:00

島根県民会館

島根県松江市殿町158



「英文引用」『Mujina』(むじな)改訂新小泉八雲暗唱読本(八雲会)

第57回 ヘルンをたたえる青少年スピーチコンテスト 募集要項

1. 趣旨

松江を世界に紹介した文豪小泉八雲(ラフカディオ・ハーン、ヘルン)の偉業をたたえ、八雲の作品を暗唱するコンテストを開催します。八雲の美しい英文に触れ、青少年の英語の表現力向上に資し、国際理解と親善に貢献することを目的とします。

2. 開催日時

令和5年9月24日(日) 9:30から18:00まで

◆開催時間は、参加者数により変更する場合があります。

3. 開催場所

島根県民会館(島根県松江市殿町158)

4. 応募規定

①参加資格

ジュニアの部——小学生及び中学生

シニアの部——高校生(高等専門学校在学者は3年生まで)

◆両部門とも1校2名以内。小中一貫校については、小学生・中学生各2名以内。

②スピーチの内容

八雲の英文の作品(『改訂 新・小泉八雲暗唱読本』)の暗唱発表。

- ◆3分以上5分以内(計時は参加者の第1声から開始します)
- ◆発表内容は、原則として、原文のままとします。
- ◆やむを得ず発表者の学習進度に応じて原文の書き換えが必要な場合は、最低限度にとどめ、原文との違いが分かるように、見え消しで記入した暗唱文を5部添付して申し込んでください(『改訂 新・小泉八雲暗唱読本』の文と同一の場合は、暗唱文の添付は不要です)。
- ◆暗唱発表の前後に英語で感想を暗唱する場合は、暗唱文を5部添付して申し込んでください。
- ◆申込み後、発表内容に変更が生じたときは、8月25日(金)までに改めて5部お届けください。

③申込方法

所定の参加申込書に氏名、学年、題名を明記し、学校を通じて申し込んでください。

◆発表時刻に希望があれば、参加申込書に記載してください。
なお、発表順は主催者において決定し、開催日10日前にその他の連絡事項とともに通知します。

④申込締切

令和5年8月18日(金) 必着

5. 審査

次の3つの観点で審査します。

- ①英語の発音、イントネーション、リズム等が正確で流暢かどうか。
- ②暗唱読本の原文、または書き換え後提出した暗唱文に沿った暗唱ができているかどうか。
- ③八雲の作品の世界を理解し、聴衆に伝わるように表現できているかどうか。

6. 賞

| | |
|------------------------|-------|
| 松江市長賞(賞状・楯・賞品) | 各部門1名 |
| 松江市教育委員会教育長賞(賞状・楯・賞品) | 各部門1名 |
| 八雲会長賞(賞状・楯・賞品) | 各部門1名 |
| JICE 理事長賞(賞状・楯・賞品) | 各部門1名 |
| 山陰日本アイルランド協会賞(賞状・楯・賞品) | 各部門1名 |
| 八雲会奨励賞(賞状・賞品) | 若干名 |

【特別賞】

へるん賞(賞状・楯)——ジュニアの部1名(松江市長賞受賞者)
アイルランド大使賞(賞状・楯)——シニアの部1名(松江市長賞受賞者)

7. 応募上の注意

応募の際は、以下について同意のうえ申し込んでください。

- ①入賞者の氏名・写真は、主催者等の広報紙やWEBサイトで紹介されること。また、申し込みの際同意の得られた方については、音声または動画がWEBサイトで公開されること。
- ②入賞者のスピーチは、録音・CD化し、当スピーチコンテストの学習資料として販売されること。
- ③本スピーチコンテストについての質問は、ホームページにおいて回答し公開されること。

8. 申し込み・問い合わせ先

松江市文化スポーツ部文化振興課
〒690-8540 島根県松江市末次町86番地
TEL: 0852-55-5517 FAX: 0852-55-5070
E-mail: bunka-kakari@city.matsue.lg.jp
ホームページ: https://www.city.matsue.lg.jp/kanko_bunka_sports/bunkaryoku/matsuenoseikatsubunka/1/2/index.html

9. 共催

松江市・松江市教育委員会・一般社団法人八雲会

10. 後援

アイルランド大使館・日本国際協力センター(JICE)・
山陰日本アイルランド協会・新宿区・熊本市・焼津市・
小泉八雲記念館・山陰中央新報社・朝日新聞松江総局・
毎日新聞松江支局・読売新聞松江支局・産経新聞社・
日本経済新聞社松江支局・中国新聞社・新日本海新聞社・
島根日日新聞社・共同通信社松江支局・時事通信社松江支局・
NHK 松江放送局・TSKさんいん中央テレビ・BSS山陰放送・
日本海テレビ・エフエム山陰・山陰ケーブルビジョン

小泉八雲

(ラフカディオ・ハーン)

Lafcadio Hearn

小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)は、1850年6月27日ギリシャのレフカダ島で生まれました。「ラフカディオ」は、この島の名に由来します。父はアイルランド出身のイギリス軍の軍医で、ギリシャ駐屯中にギリシャ人の母と出会いました。2歳の頃、母と一緒にアイルランドに移りましたが、その後両親は離婚し、大叔母に育てられました。

13歳でイングランドの神学校に進みますが、16歳の頃、遊戯中の事故で左目を失明。さらに、養母だった大叔母が破産したことから学校を退学せざるを得なくなりました。

19歳の頃、移民船に乗ってアメリカに渡り、苦労の末、シンシナティとニューオーリンズで新聞記者として活躍します。執筆活動を通して、アメリカで広く知られるようになりました。39歳のとき日本行きを決意し、1890年4月日本の土を踏みます。

19歳の頃、移民船に乗ってアメリカに渡り、苦労の末、シンシナティとニューオーリンズで新聞記者として活躍します。執筆活動を通して、アメリカで広く知られるようになりました。39歳のとき日本行きを決意し、1890年4月日本の土を踏みます。

8月30日、島根県尋常中学校の英語教師として松江に赴任し、松江の美しい風物や素朴な人情を愛しました。旧松江藩士の娘小泉セツと出会い結婚。塩見繩手の武家屋敷(現在の小泉八雲旧居)で約5か月間暮らしました。

1891年11月、熊本第五高等中学校に移り、その後、神戸クロニクル社の勤務を経て、1896年9月から帝国大学(現在の東京大学)講師として、英文学を教えました。その講義は、若い学生の心をとらえて人気がありました。

1904年9月26日、心臓発作で54年の生涯を閉じました。日本についての10数冊の著作は、失われつつある日本の美や心を広く海外に紹介した名作です。

小泉八雲記念館は、八雲の遺品や遺稿を収め、その人と文業を伝えるため1934年に設立されました。2016年にリニューアルオープンし、八雲の生涯や世界観を広く発信するだけでなく、研究・教育施設としての役割を果たしています。



小泉家蔵

「ヘルン」の由来

小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)が島根県尋常中学校へ赴任した際の文書に「Hearn」を「ヘルン」と表記されたのが広まり、本人もそのように呼ばれることを気に入ったことから定着しました。

スピーチコンテストのあゆみ

| | | | |
|------|-------|------|--|
| 1966 | 10.15 | 第1回 | 「へるんを讃える全山陰中学英語スピーチコンテスト」を開催以後、毎年9月26日の命日の前後に開催 |
| 1986 | 9.28 | 第20回 | 「ヘルンをたたえる青少年スピーチコンテスト」と改称対象を20歳未満の青少年に拡大、全山陰という応募地域枠を撤廃「アイルランド大使賞」新設 |
| 1990 | 10.28 | 第24回 | 小泉八雲来日100年記念 |
| 1991 | 9.29 | 第25回 | 国際文化観光都市40周年記念 |
| 1998 | 9.27 | 第32回 | 「へるん賞」新設 |
| 2001 | 9.23 | 第35回 | 国際文化観光都市制定50周年記念 |
| 2003 | 9.23 | 第37回 | 「山陰日本アイルランド協会長賞」新設 |
| 2004 | 9.18 | 第38回 | 小泉八雲没後100年記念 |
| 2005 | 9.17 | 第39回 | 「財団法人日本国際協力センター理事長賞」新設(2018年(第52回)より「JICE理事長賞」) |
| 2010 | 9.26 | 第44回 | 小泉八雲来日120年記念 |
| 2017 | 9.24 | 第51回 | 日本・アイルランド外交関係樹立60周年記念 |
| 2020 | | 第54回 | 新型コロナウイルス感染症拡大のため中止 |
| 2021 | | 第55回 | |
| 2022 | 9.25 | 第56回 | 3年ぶりに開催 |

交通アクセス



バス

- 「県民会館前」下車。
- 「国宝松江城県庁前」「国宝松江城大手前」下車、徒歩1分。

駐車場

当日(土曜日)は県庁閉庁日につき、県職員駐車場、県庁駐車場が無料開放されます。



参加申込書

第57回 ヘルンをたたえる
青少年スピーチコンテスト

◆学校を通じてお申し込みください。

| | |
|-----------------------|-----------------------|
| フリガナ | フリガナ |
| 氏名 | 氏名 |
| ローマ字 | ローマ字 |
| 学年 | 学年 |
| 題名 | 『暗唱読本』のページ |
| 題名 | 『暗唱読本』のページ |
| WEBサイトにおける音声または動画の公開に | WEBサイトにおける音声または動画の公開に |
| 同意する | 同意しない |
| | (該当する方を○で囲んでください) |
| 添付書類 | 添付書類 |
| あり | なし |
| | (該当する方を○で囲んでください) |

特に希望すること(発表時刻など)

上記のとおり参加を申し込みます。

所在地 〒 -

令和5年 月 日

学校名

電話番号 - -

学校長氏名

印

連絡先(指導教師名)

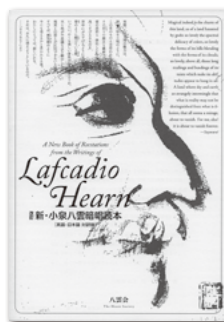
申し込み先

松江市文化スポーツ部文化振興課

〒690-8540 島根県松江市末次町86番地
TEL: 0852-55-5517 FAX: 0852-55-5070
E-mail: bunka-kakari@city.matsue.lg.jp

申込締切

令和5年8月18日[金]必着



『改訂 新・小泉八雲暗唱読本』

本コンテストで使用する

『改訂 新・小泉八雲暗唱読本』(八雲会発行)
定価 **1,500円**(送料別)

参考のために、過去の優秀者のスピーチを
収録した**CD**を用意しています。

1枚 **300円**(送料別)

購入を希望される方は、松江市役所文化振興課
(TEL:0852-55-5517)までご連絡ください。